

段ボール堆肥に挑戦!

◎市民のごみ減量化大作戦「その1」

カンタン! 楽しい!



更北公民館で行われた「ごみ減量講座」で段ボール堆肥づくりに挑戦。

くさい・汚い・腐る…家庭から出る生ごみは、ちょっと放っておくと大変なことに! おまけに生ごみは可燃ごみの約4割以上を占めているからです。生ごみを減らせばごみの量はぐんと減らせます。でも、どうすればいい?..

いま、長野市が進めているのが段ボール箱を使った生ごみリサイクルです。これは、みかん箱大の段ボール箱と新聞紙、そして「ピートモス

十もみがらくん炭」か「腐葉土十米ぬか」のどちらかでできるお手軽な生ごみ処理機。臭わず、サラサラで生ごみが勝手に消滅するという信じられないような自然の生ごみ処理機なのです。

- ◆市内各地域で講習会が開催されています。手ぶらで参加、作ったものは持ち帰れます!
- ◆生ごみをできるだけ出さないお料理や、生ごみ堆肥の作り方など、希望があれば公民館などに「生ごみ減量アドバイザー」を派遣する制度があります。お気軽に連絡を!
- ★問合せ窓口
長野市環境部生活環境課
tel.026-224-5035 fax.026-224-5108

ノーレジ袋運動は、みんなが主役!

◎市民のごみ減量化大作戦「その2」

ながの環境パートナーシップ会議

ながの環境パートナーシップ会議では、市民・事業者・行政が協働して長野市の環境ビジョンの達成にむけた様々な取組みをしています。そのひとつが「レジ袋使用削減プロジェクト」です。

「中国では白色公書と言われているんですよ」と、レジ袋が環境にもたらす被害を語ってくれたのは渡辺ヒデ子さん。なんと、Lサイズのリジ袋を一枚作るのに18・3mlの原油が使われているそうです。自然に

還らないレジ袋は、亀やクジラがクラゲと間違えて食べてしまったり、鹿が食べて死亡する事故も起きています。と。

「たかがレジ袋、されどレジ袋。マ



毎月5日の「ノーレジ袋デー」には、花の種を配りながらアピール中!



ながの環境パートナーシップ会議の渡辺ヒデ子さん

意識の高い京都で40%ほど。これを60%まで、長野で普及させたい渡辺さんです。

イバッグを持って行くだけで、ごみを減らせ、省エネになり、生態系も汚さない。誰でも、いつでも、どこでもできる環境運動が「レジ袋ノー」といことです。

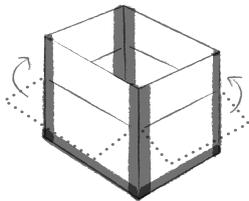
ながの環境パートナーシップ会議では、毎月5日を「ノーレジ袋デー」に定め、スーパーの店頭などでアピールを続けてきました。今のところマ

家でカンタンに! 段ボール堆肥の作り方

～段ボールと腐葉土で堆肥づくり～

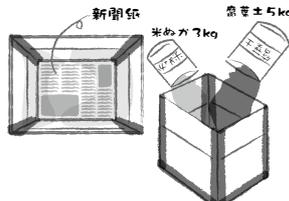
①段ボール箱で容器を作る。

内側も外側もしっかりガムテープで止める。
*みかん箱がよい。折りのたたんである部分を伸ばす。



②床を作ろう。

底に新聞紙を敷き、腐葉土5kg米ぬか3kgを混ぜて床にする。



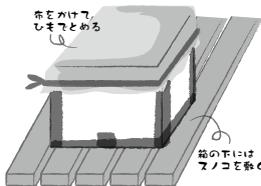
③いよいよ生ごみを入れる。

床の中央に穴を掘って生ごみ500g程度入れ、米ぬかを2つかみ入れてよく混ぜる。一回に入れる生ごみは500gが目安で、1日1回は空気を入れながらかき混ぜる。2～3日すると温度が上がってくる(40～60℃)。水分不足になると熱が出ないので、米のとぎ汁を水分調整に使う。



④置き場所は?

箱の下にスノコ板を置く。口を布をかけてひもで止める(虫がはいらないように)。置き場所は、雨に当たらない風通しがよく日当たりの良い軒下やベランダ。



⑤箱がいっぱいになったら?

新しい箱を作り、3～4割移して次の床にする。熱が出なくなったら畑で堆肥として使う。残りは水分を加えてごみ処理に。



- 電動生ごみ処理機で分解された乾燥堆肥を自身で使いきれない・処理に困っている方がおられましたら、市役所 生活環境課で回収しています。土・日は、警備員室で受付しています。
- 提供された堆肥は、協力農家の方により土に還元しています。